

決算を認定するにあたり 出された附帯意見

附帯意見は決算を認定するにあたり、市議会の意見などを表明するものです。審査の結果は来年度予算をはじめ、今後の行財政運営に役立てることを求めています。

一般会計

〔総務費〕

①安全管理事務事業

安全・安心なまちづくりの実現には、市役所内部の取り組みだけでなく、市民による自助・共助の役割も重要であることから、市民の安全意識向上に向けた啓発活動などにも積極的に取り組まれない。

②人事管理事務事業

中核市移行による事務量の増加に配慮し、質の高い市民サービスを安定して提供できるよう、適正な職員数の確保、人員配置等に努められたい。

③庁舎建設基金積立金

将来、確実に発生する財政負担を考慮し、中長期的な視野に立った計画のもと、継続した積み立てを検討されたい。

④広域行政事務事業

市域を越えて共通する広域的な行政課題に対応するため、より一層積極的に周辺自治体との連携を図られたい。

⑤コミュニケーション活動推進事業

自治会加入率の低下に歯止めをかけるため、先進事例の研究をはじめ、社会情勢を考慮した市の施策の周知を図

るなど、より一層の加入促進に努められたい。

⑥消費生活対策事業

消費者被害を未然に防止するため、出前講座や若年層、高齢者などの年齢層に応じた消費者教育の充実など、さらなる取り組みを推進されたい。

⑦戸籍住民基本台帳一般事務事業

本市への愛着を深める機会とするため、婚姻等において、本市独自の特色ある届出用紙の作成について検討されたい。

〔民生費〕

①障害者福祉施設整備事業

障害者が住み慣れた地域で自立し、充実した生活を送ることができるよう、障害者グループホームのさらなる拡充に努められたい。

②一時預かり事業

待機児童対策としての定期利用が多くなっているが、在宅子育て家庭の負担を軽減するという事業本来の目的を踏まえ、在宅子育て家庭からの受け入れ体制をさらに充実されたい。

③保育士確保等緊急対策事業

処遇改善のための補

助金支給による成果を把握することにより、待機児童対策の実効性をより高める方策を検討されたい。

④生活保護運営事業

就労支援による受給者の自立促進や後発医薬品の利用啓発等により、保護費の削減に引き続き取り組まれたい。

〔衛生費〕

①検診一般事業

受診券配布方法の変更など効率的な運用に努めるとともに、若い世代を中心とした受診率向上のための取り組みについても積極的に進められたい。

②一般廃棄物処理計画推進事業

計画に定める基本施策の実施状況を把握するとともに必要に応じて計画の見直しを行い、環境負荷の低減、循環型社会の実現を目指し、ごみの減量化・再資源化を積極的に推進されたい。

〔土木費〕

①交通安全啓発・教育事業

交通事故を未然に防止するため、自治会等における交通安全教室、市内高校での自転車安全講習など、さまざま

②子ども読書活動推進事業

小さい頃から読書習慣を身につけられるよう

な対象者に交通安全意識向上のための積極的な啓発活動を展開されたい。

〔消防費〕

①消防署施設維持管理事業

施設の老朽化が進む中、設備の修繕などの環境整備とともに、庁舎の建て替えに伴う設置場所の見直しも含めた維持管理の方向性を検討されたい。

②災害対策一般事務事業

災害時の備えとして、備蓄物資の充実を図るとともに、避難者の健康に留意した避難所の環境整備にも努められたい。

〔教育費〕

①市史編さん事業

編さん委員会の立ち上げ以降、数多くの資料の収集、調査、研究がなされているが、新刊の具体的な完成時期や内容が不明なため、市制100周年を迎えるにあたり目標を明確に設定し、計画的に取り組まれたい。

②子どもの読書活動推進事業

小さい頃から読書習慣を身につけられるよう

③放課後児童健全育成事業

専門的な知識を持つ指導員の採用など、発達障害児への支援をさらに充実されたい。

特別会計

◎国民健康保険事業特別会計

制度改正により保険者の取り組み状況が国からの補助金に影響を与えることとなるため、財政基盤の強化・安定化の観点からも、特定健康診査の受診率や特定保健指導の実施率の向上など、多角的な取り組みにより一層の適正化に努められたい。

◎石ヶ谷墓園整備事業特別会計

一般墓地に係る管理料の徴収方法の見直しを含め、時代に応じて変化する市民ニーズを踏まえた効率的な方策を引き続き検討されたい。

◎介護保険事業特別会計

総合事業移行後も利用者へのニーズに応じたサービスが提供されるよう事業所の確保や利用促進等を行い、介護予防に努められたい。

◎通所型・訪問型サービス支給事業

総合事業移行後も利用者へのニーズに応じたサービスが提供されるよう事業所の確保や利用促進等を行い、介護予防に努められたい。

円滑な議会運営に努める

議会運営 委員長に聞く

【担当分野】議会の円滑な運営に必要な協議や意見の調整、重要な事項に関する法定の事項について審査します。

——重点的に取り組む事項——
当委員会は、本会議を開会する前には必ず会議を行い、さまざまな案件の協議を十分にを行い、本会議が適正かつ円滑に運営できるように下支えする重要な役割があります。

また、市長から提案される議案、市民・団体からの請願や陳情の取り扱いなどについて、各会派から選出された委員の多様な意見を取りまとめ、議会として一定の方向性を示す役割を担っています。

——委員長として一言——
明石市議会は、市民の目線に立った議会となれるよう、日々、努力しなければならぬと考えております。少し堅苦しいイメージをお持ちの市民もおられると思いますが、本会議や委員会は、ごなたでも傍聴することができ、ぜひ気軽にお越しください。



おみ 光男
総務部長、建設企業
監査委員、などを
歴任。3期。在職
3期。在職
67歳。

市の将来を見据えた議論を

新庁舎整備検討 特別委員長に聞く

【担当分野】新庁舎整備に関する事項について、調査・研究を行うとともに、関連する予算その他の議案について審査します。

——重点的に取り組む事項——
昨年度に、整備の方向性を現庁舎の改修ではなく建て替えとし、現在地、明石駅周辺、大久保のJ-T跡地での単独配置に加え、明石駅周辺とJ-T跡地2カ所での分散配置という4案に絞りました。

今年度は、市役所の将来像や求められる機能、地域経済に及ぼす効果や影響など、さまざまな観点から議論を尽くし、場所の選定を

はじめ具体的な内容について議論を進めていきたいと思っております。今年度中には、一定の結論を得なければならぬと考えています。

——委員長として一言——
新庁舎の整備は、本市にとって大変重要なプロジェクトですので、住みたい・住み続けたいまち明石の実現を目指し、まちの好循環の確立につなげていくようにしっかりと議論したいと思っております。



やまざき ゆういち
副議長、文教厚
生常任委員など
を歴任。4期。在職
4期。在職
56歳。